

## 日本物理学会 領域2 運営会議 議事録

日 時：2026年3月24日（火）12:15~13:15

会 場：Zoom によるオンライン

参加者（敬省略）：比村（司会），他 16 名

議事録：川面

### 報告・議論事項

- 1) 第 81 回年次大会（2026 年秋）共催シンポジウムの提案
- 2) 第 81 回年次大会（2026 年秋）シンポジウム・招待講演等の提案
- 3) 領域委員会報告
- 4) 第 80 回年次大会（2025 年秋）学生優秀発表賞に関する報告
- 5) 若手奨励賞[第 20 回（2025 年）]に関する報告
- 6) 領域 2 での確認事項，および，抱えている課題
- 7) 2026 年 4 月からの役員体制・役割分担
- 8) 新役員の推薦と領域代表，領域副代表の候補について

### 報告・議事内容

- 1) 第 81 回年次大会（2026 年秋）共催シンポジウムの提案

提案者：徳沢季彦

テーマ：「大型ヘリカル装置 LHD プロジェクトが切り開いたプラズマ物理の地平」

- ・ 8 件の講演を予定しておりドイツからのオンライン登壇（田村直樹さん）も含まれる
- ・ 核融合科学研究所からの講演者が 3 名含まれるため，一般シンポジウムではなく『共催』として提案

- 2) 第 81 回年次大会（2026 年秋）シンポジウム・招待講演等の提案

招待講演・シンポジウム・チュートリアル・スクーリング

- ・ 招待講演・シンポジウム，チュートリアルは 5 月下旬まで受け付ける
- ・ 締切日を確認した上で，後日メールで案内
- ・ 次の秋の大会では 0 日目（日曜日）に学会本体の 80 周年記念イベントが企画されており，集客が困難であるため開催を見送る

### 3) 領域委員会報告

- 次の秋学会が 80 周年記念にあたるので、学会本体が 0 日目（日曜日）に企画を出す予定
- 80 周年イベントがあり、領域 2 企画の調整が要請されている
- オンラインの今春大会の企画を審議し、すべて採択された。

### 4) 第 80 回年次大会（2025 年秋、広島大学）での受賞者

応募者 40 名の中から、以下 6 名を選出。

- ◆ 唐木 優河 氏（阪大院理）  
「高速点火慣性核融合に向けた液体重水素中実球の開発」
- ◆ 石川 孝明 氏（名大工）  
「負イオン体積生成条件下における J-PARC 高周波負イオン源のビーム位相空間構造の初期解析結果」
- ◆ 大塚 翔吾 氏（東北大工）  
「輻射再吸収の空間分布を考慮した HeI 線強度比法解析」
- ◆ 大城 春 氏（京大エネ科）  
「反応拡散方程式に基づく温度分布収縮および電流分布への影響の解析」
- ◆ 上田 一心 氏（京大化研）  
「中赤外レーザーと固体薄膜との相互作用による相対論的高次高調波発生に関するシミュレーション研究」
- ◆ 奥田 直樹 氏（阪大院理）  
「高強度レーザーによる高密度プラズマ加熱における高速熱輸送の物理」

受賞回数の上限は 2 回まで。

### 5) 若手奨励賞[第 20 回（2026 年）]に関する報告

今回は 6 名の応募。選考委員は 6 名。

受賞者：田中 宏彦（名古屋大学）

研究題目：「非接触ダイバータ条件で増幅する磁場を横切る対流輸送研究」

受賞者：高橋 宏幸（東北大学）

研究題目：「無電極高周波プラズマによる非接触プラズマ研究の開拓」

選考委員：藤堂 泰（委員長）、江尻 晶（副委員長）、藤岡 慎介、佐々木 徹、  
四竈 泰一、伊神 弘恵

6) 領域2での確認事項, および, 抱えている課題

以下の事項について確認した.

- シンポジウム, 招待講演について
  - シンポジウムの時間は原則 3.5 時間以内.
  - 招待講演候補者の共著者は提案者になれない. ○○Group や○○Teams は注意
  - 提案書では必ず Reference を 2 本挙げる
- シンポジウム等での online 登壇 (再)
  - 海外からの登壇者に限り, 提案者が希望すればオンライン発表を妨げない. ただし, 準備はすべて提案者側で行う.
  - 海外からの登壇者がいる場合, 申込画面の内容説明欄に明記する
- 春のオンライン開催での発表者数を増やす
  - 時期的に D3 や M3 の発表が難しい
  - シンポジウムは発表者が増えるので, 積極的な開催を促す
  - QST, NIFS, レーザー研などの大型拠点に対して, 積極的な発表の呼びかけをお願いします

7) 2026 年 4 月からの役員体制・役割分担について

役員体制・役割分担を確認した. 代表・副代表・前代表のみの変更.

領域代表 : 江尻 晶 (東京大学)

領域副代表: 藤岡 慎介 (大阪大学)

領域前代表: 比村 治彦 (京都工芸繊維大学)

役員 : 徳澤季彦 (核融合研), 松山顕之 (京都大), 安部勇輝 (大阪大)

運営委員 : 岩田夏弥 (大阪大), 大石鉄太郎 (東北大), 川面洋平 (宇都宮大),  
辻井直人 (東京大), 金史良 (京都大), 古賀麻由子 (兵庫県大)

8) 新役員の推薦と領域代表, 領域副代表の候補について

2026 年 10 月からの領域役員 (2026 年 10 月から領域運営委員) の推薦.

次期領域役員: 有川 安信さん (大阪大学)

次期領域役員: 小林 達哉さん (核融合研)

次期領域役員: 西村 征也さん (QST)

今年 9 月中旬頃までに 2027 年度の領域副代表の立候補と推薦を受付. 副代表を引き受ける際は, 次年度の代表への就任を含む 2 年間の任期を前提とする.